

第27回研修会開催報告

KSCD 事務局

京滋コンクリート診断士会では、第27回研修会を以下のとおり開催しました。
コロナ禍の中、当日は大勢の方のご出席を頂き、盛況裏に終了できました。ご出席頂きました皆さまのご支援とご協力に感謝いたします。

- 1.日 時：令和2年10月23日（金）午後2時20分～午後5時40分
 - 2.テーマ：「河野先生をお迎えして学ぶ」～12年間の感謝を込めて・勉強会！～
 - 3.開催場所：キャンパスプラザ京都 4F 第3講義室
- 講 演： 「道路インフラの老朽化対策について」

国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 所長 稲井 康弘 様
「ひび割れ情報を利用したコンクリート構造物の概略診断技術と課題」
京都大学経営管理大学院 工学研究科社会基盤工学専攻 教授 山本 貴士 様
「エンジニアと評価」
京都大学経営管理大学院 客員教授・京都大学 名誉教授 河野 広隆 様



衣川事務局長による研修会の注意説明



高井会長による挨拶



講演者

国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所
所長 稲井 康弘 様



講演者

京都大学経営管理大学院工学研究科社会基盤
工学専攻 教授 山本 貴士 様



記念の花束贈呈
河野 先生と高井 会長



講演者
京都大学経営管理大学院 客員教授・京都大学
名誉教授 河野 広隆 様



記念品目録贈呈
河野 先生と高井 会長

最初に、国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所 稲井 所長様より笹子トンネル崩落事故以降のインフラのメンテナンスに対する国の取り組みを講演して頂きました。続いて、新しく顧問に就任した京都大学経営管理大学院 工学研究科社会基盤工学専攻山本 教授にひび割れ情報を利用したコンクリート構造物の概略診断技術について、最近の知見をまとめていただきました。

最後に、12年間顧問を続けて頂き、今春、京都大学経営管理大学院 客員教授・京都大学名誉教授に就任された河野先生に、講演に先立って京滋診断士会 高井会長より感謝の花束を贈呈しました。

その後、河野先生には「エンジニアと評価」の題目で講演していただきました。

講演終了後、河野先生のご趣味であるギターを収納するギタースタンドの目録を贈呈しました。贈呈品は総会以前にご自宅に届くよう手配していただきましたので、ギタースタンドを利用されている写真と、新しいギターの購買要求を奥様に理解頂けない実情を説明いただき、会場の喝采を浴びていました。

こうして新型コロナウイルス禍での開催でしたが、京滋コンクリート診断士会関係者の徹

底した感染防止対策と、ご来場いただいた会員各位様、および当会の活動に理解を示しご協力いただいた先生、発注者様のご協力で第 27 回研修会を無事終える事ができました。皆様には改めてお礼を申し上げます。

【補足資料】第27回研修会後の懇親会の様子



高井会長挨拶



岡本先生挨拶



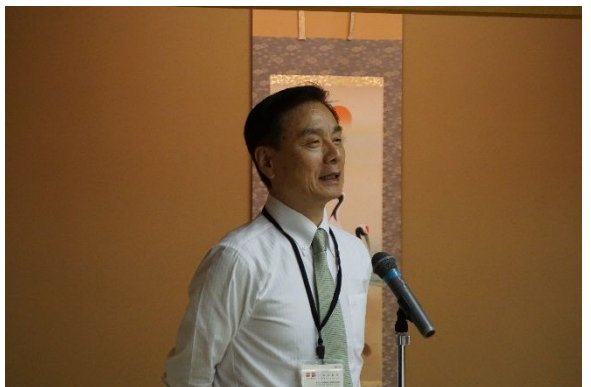
河野先生の思い出（葛目奈良診断士会会長）



河野先生の思い出（岡本先生）



河野先生の思い出（山口理事）



河野先生の思い出（高井会長）



河野先生の思い出（宮川先生）



河野先生の思い出（山本先生）



12年を振り返って（河野先生）



河野先生を囲んで（出席者全員）